

大津淳一郎 （おしづん） 政治家。安政二年七月一日常陸國多賀郡羽置村生
丸、昭和七年一月二十九日没（八五—一九三三）。號鈴山。夙（もと）の自由民権
論者。昭和一二年「茨城の自由新聞」を創刊。縣會議員を経て、一
十二年第一期衆議院議員（當選十二回）。憲政會、と憲民政黨の重鎮。
昭和十二年貴族院議員。漢詩を能くし、その作（十首）がぶとこいし。

著書に、『我々の生涯』二百廿二記念講演集』（合著、昭和八年二月十日茨城
・我々の生涯』二百廿二記念會）等。